記者発表資料

令和４年１２月２日
最上川ダム統合管理事務所

長井ダム　災害の応急復旧概成について

～令和５年度は水辺空間のオープン化は利用可能に～

令和４年８月の豪雨により、長井ダムでは周辺の管理用道路の一部が土砂堆積や崩壊する災害が発生しました。ダム上流に位置する折草沢管理用道路は、ダム湖面にアクセスするための道路であり、「水辺空間のオープン化（長井市）」の指定により水陸両用バス等に利用されております。今般、この折草沢管理用道路の応急復旧が概成しましたのでお知らせいたします。

【長井ダム災害復旧状況】

○折草沢管理用道路（応急復旧）　土砂撤去　約２０，０００㎥
管理用道路盛土　約　２，０００㎥

※折草沢管理用道路を含めたそのほかの被災箇所については、今後本格的な復旧工事を進めていく予定ですので、定期的に工事状況を情報提供してまいります。
※※令和５年度における折草沢のオープン化に関する湖面利用については、今後長井市と調整を図った上で情報提供してまいります。

長井ダム周辺位置図



※※※　現地取材を希望される場合は、下記問い合わせ先まで連絡願います。

＜発表記者会：山形県政記者クラブ、米沢記者クラブ＞

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　最上川ダム統合管理事務所

技術副所長　齋藤（さいとう）　克浩（かつひろ）　電話 0237-75-2311（内線２０４）
長井ダム管理支所長　菊地（きくち）　飛雄馬（ひゅうま）　電話 0238-88-5741

【折草沢管理用道路災害の応急復旧状況】

被災後



（管理用道路崩壊状況）

概成



（管理用道路盛土応急復旧状況）



（土砂堆積状況）



（土砂撤去後の状況）